

対象年度		令和 4年度		総合計画実施計画策定及び行政評価シート													
事務事業名		商工業振興事業						予算事業名		商工業振興事業費							
予 算 科 目		会計	01	款	項	目	事業	要求区分	根拠法令								
				07	01	03	1101	経常経費									
総合計画体系		歴史と自然を育み にぎわいと活力ある産業を目指そう							事業の区分		主要事業						
		活力と創造力を育む商工業の振興															
		活力ある地域産業の振興							担当課係等		商工観光課						
事業期間		継続 (年度～ 年度)										商工振興係					
【めざす姿（意図・どのような状態になるのか）】								【事業開始のきっかけや他市の状況など】									
①結城商工会議所における中小企業の経営及び技術の改善発達が図られる。 ②市内住宅関連業者の就業機会の確保と、長期定住化が図られる。 ③和装産地の振興を目的とした、情報交換等を行う。								中小企業相談事業は、商工会議所内に設置された「中小企業相談所」が実施する経営改善普及事業に対し、組織の機能強化を目的に創設された制度である。住宅リフォーム補助金は、平成23年度より社会資本整備総合交付金を活用し実施している。									
【手段（事業内容・どのようなことを行うのか）】								【対象（だれに対して・何に対して行うのか）】									
①各団体の事業に対する補助金の交付 ・結城商工会議所（中小企業相談事業・商工業振興事業） ・結城桐製品組合 ②住宅リフォーム資金補助金 ・住宅の改良または補修を行う市民に対し、リフォーム資金の一部（1/10、上限10万円）を補助する。 ③令和4年度は、シルクのまちづくり市区町村協議会の開催市となるため、情報交換並びに結城紬を核とした情報発信を行う。前・翌年度においては副会長及び監事として協力する。								①市内事業者（結城商工会議所、結城桐製品組合等） ②市民及び市内施工業者 ③シルクのまちづくり市区町村協議会の構成市及び絹に興味のある者									
【令和4年度 事業内容】								【令和5年度 事業内容】				【令和6年度 事業内容】					
①結城商工会議所・桐製品組合が実施する事業に対し、補助金を交付する。 ②住宅リフォーム資金に対し補助金の交付を行う。 ③シルクのまちづくり協議会の開催しとなるため、実行委員会へ負担する。（仮称：シルクフォーラム及びきものショー等）								①結城商工会議所・桐製品組合が実施する事業に対し、補助金を交付する。②住宅リフォーム資金に対し補助金の交付を行う。 ③旅費において、シルクのまちづくり市区町村協議会の監事となり、新潟県十日町市での開催のため課長及び担当者の出席が必須となる。				①結城商工会議所・桐製品組合が実施する事業に対し、補助金を交付する。 ②住宅リフォーム資金に対し補助金の交付を行う。					
■事業費																	
				R02年度		R03年度											
財源内訳	国	庫	支	出	金	1,493		2,250									
	県		支	出	金	0		0									
	地		方		債	0		0									
	そ		の		他	0		0									
	一		般	財	源	17,932		19,365									
歳入計（千円）				19,425		21,615											
歳出内訳	節（番号＋名称）					金額（千円）		金額（千円）									
	08 旅費					0		458									
	10 需用費					176		153									
	11 役務費					0		15									
	13 使用料及び賃借料					0		51									
	18 負担金補助及び交付金					19,249		20,938									
歳出計（千円）（A）				19,425		21,615											
伸び率（％）						11.27											
備考																	

令和 2年度行政評価シート

■指標

種類	指 標 名	単 位		R02年度	R03年度	R04年度
活動 指標	中小企業相談指導件数	件	目標	1,500.00	1,000.00	1,000.00
			実績	794.00	0.00	0.00
	住宅リフォームPR広報紙掲載	回	目標	2.00	2.00	2.00
	広報活動：お知らせ版5月号×1回、9月×1回		実績	2.00	0.00	0.00
成果 指標	結城商工会議所会員数	社	目標	1,320.00	1,340.00	1,340.00
			実績	1,318.00	0.00	0.00
	住宅リフォーム資金補助金支給件数	件	目標	50.00	50.00	50.00
			実績	41.00	0.00	0.00

■事業評価

必要性	事業の必要性	A 必要性は高い	市内中小企業の活性化のために必要な事業である。
妥当性	実施主体の妥当性	A 妥当である	市内事業者に対して支援を行う。
	手段の妥当性	A 妥当である	特に問題はないと思われる。
効率性	コストの効率性・人員効率	B どちらとも言えない	結城商工会議所の会員数が年々減少しているため、結城商工会議所の自助努力・コスト等を見直す必要があると思われる。
公平性	受益者の偏り	A 偏りは見られない	住宅リフォーム資金補助金は、市民に広く公募している。一方、施工業者においては、市内事業者の就業機会を図ることも目的としているため、施工工事業者を市内に本店がある事業者に限定している。
有効性	成果向上の余地	A 上がっている	住宅リフォーム資金補助金においては、補助金交付額以上の工事が発注されており、大きな経済効果があると思われる。
進捗度	事業の進捗	A 順調である	各事業に関しては、事業計画をもとに一定レベルの効果をあげていると思われる。
総合評価 上記評価を踏まえて事業全体について評価し、問題点・課題等を指摘してください			
中小企業相談事業に関しては、会員数や相談指導件数がここ数年減少傾向にあるため、結城商工会議所において自助努力・コスト等の見直しが必要であると判断する。また、結城商工会議所本体において後継者を育成し、経営の組織強化を図っていく。 住宅リフォームに関しては、一定レベルの経済効果はあるが、施工業者において、市内に本店がない事業者から苦情を受けることもあるが、地元事業者の活性化を図る上では、現行どおり市内に本店のある事業者に限定すべきであると判断する。			
対応策提言等 この事業を今後どのように改善・改革をしていきますか			
結城商工会議所の中小企業相談事業に関しては、事業内容などを把握しながら連携し実施していく。 補助金及び交付団体に関しては、事業の実施状況を十分に把握していく。 住宅リフォーム資金補助金に関しては、例年多数の申請があることから、今後も広報活動を強化し市民へ周知していく。			

■方向性

1 次評価（1 次評価者として判断した今後の事務事業の方向性（改革・改善策）） ☐ 拡充（人・モノ・カネ等の拡充） ☐ 改善改革しながら継続 ☒ 現状のまま継続（改善・改革なし） ☐ 統合・新規事業への展開 ☐ 縮小 ☐ 休止 ☐ 廃止・終了 ☐ 予定どおりの要求 ☐ 一部改善の上要求 ☐ 今回は見送り ☐ その他の処置	
方向性の具体的内容 事業費のほとんどが負担金と補助金が占めており、現状のまま継続とする。	
2 次評価（2 次評価者として判断した今後の事務事業の方向性（改革・改善策）） ☐ 拡充（人・モノ・カネ等の拡充） ☐ 改善改革しながら継続 ☐ 現状のまま継続（改善・改革なし） ☐ 統合・新規事業への展開 ☐ 縮小 ☐ 休止 ☐ 廃止・終了 ☐ 予定どおりの要求 ☐ 一部改善の上要求 ☐ 今回は見送り ☐ その他の処置	
企画調整会議の意見・考え方（1 次評価者と同じ場合も記入） 上記評価のとおり。	